

「防災訓練2011」を開催しました！

我が町新田

平成 23 年 9 月 20 日

号 外

発行 新田町会



開会式の様子。今年は葛西第三中学校のご協力をいただき、広々とした校庭で十分な訓練スペースを確保できました。

残暑がまだ厳しい九月十八日(日)葛西第三中学校庭にて「防災訓練2011」が江戸川区・葛西消防署・葛西警察署・葛西第七消防団・葛西消防少年団・葛西第三中学校などのご協力により開催されました。本年度は葛西三中のご好意により会場を新田公園から葛西三中校庭に移して行われました。今回は町会会員に加え葛西三中の生徒有志も訓練に加わり、約三百名の参加者が初期消火訓練などに熱心に取り組みました。

開会にあたり白子達男新田町会会長より「今回の訓練は三月一日に発生した東日本大震災から約半年という時期でもあり、より真剣に取り組んでいただきたい。」とのあいさつがありました。

また訓練に先立ち「葛西消防少年団」の団員による「放水実技」の披露もあり、きびきびとした行動に賞賛の声があがりました。

訓練の内容は昨年同様「初期消火訓練」「起震車体験」「煙避難訓練」「AED(救急自動装置)操作訓練」「通報訓練」などのコーナーに分かれて行いました。

また昨年に続き町会婦人部による「炊き出し訓練」も実施されました。お米半合と梅干を特殊なビニール袋に入れ直接大鍋で煮て、そのまま配ることが出来ます。食器を必要としないので災害時に有効な非常食となります。

各コーナー、葛西消防署員ならびに葛西第七分団員(消防団)の皆さんが熱心に指導してくださいました。訓練を終了された方には「訓練修了証」と「防災グッズ」(非常食用ビスケット、非常用タオルなど)



こちらは消火器による初期消火訓練。一度体験しておくといざという時にあわてることはありません。



葛西消防少年団による放水訓練。見事に消火に成功。正確で迅速な実技に賞賛の声があがりました。

が配られました。
災害には普段からの心がけが大切です。次回訓練にもぜひご参加お願いします。



大地震の揺れを再現します。地震の際には落ち着いて行動することがなにより大切です。



倒れた家具から人を助け出す訓練。葛西三中の生徒たちが熱心に取り組みました。



AED（叙細動装置）の体験コーナー。心停止からの蘇生に有効な装置です。葛西三中の皆さんも真剣に操作方法を学んでいました。



煙避難訓練。建物火災では煙で方向性を失ってしまいます。煙をできるだけ吸わないよう姿勢を低くして手探りで避難路を見つけ出します。

会場に参加者にインタビューしました。

- * 前にも経験しましたが、煙体験コーナーは方向がわからなくなりわかったです。(三十代女性)
- * AEDは、家族が脳こうそくで倒れたこともありぜひ体験しておきたかったです。前より説明が判り易かったです。(六十代女性)
- * AEDは実際に電源を入れて音声ガイドを聞いてみたかったです。
- * AEDは使用の判断がむづかしいと思いました。
- * 避難場所の説明なども聞いてみたかったです。有意義な訓練にもっと多くの方に参加してもらいたかったです。(六十代男性)
- * 地震の揺れを実際に体験して、震災の被害者の方の気持ちが少しわかったような気がします。とてもいい経験になりました。(三中男子)
- * 今回勉強したことで、少しでも人を助けることに役立てると思います。(三中女子)
- * 炊き出しのこはんがとてもおいしかったです。(三中男子)



町会役員の皆さん方、朝早くから準備お疲れ様でした。

町会婦人部の皆さん方、炊き出しご苦労さまでした。本番の時も大きな力となるでしょう。

